

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 15 日作成)

小委員会名	教育手法・技術小委員会	主 査 名：阿部浩和 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：長澤夏子
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>教育カリキュラム、教育技術、教育制度など、従来行われている建築教育の基本的な課題・問題について、一般社会の求める視点、教育を受ける側の視点と教育を行う側の視点の幅広い観点から、教育の質の向上を目指した手法や教育技術について調査研究を行う。</p> <p>2023 年度：委員公募、活動計画 2024 年度：事例収集、研究集会 2025 年度：事例収集、研究中間まとめ 2026 年度：研究集会、研究報告書の作成</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：阿部浩和 (大阪大学) 幹事：安福健祐 (大阪大学) 委員：斉藤 理 (山口県立大学)、澤田英行 (芝浦工業大学)、田村雅紀 (工学院大学) 長澤夏子 (お茶の水女子大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ BIM 情報教育手法・技術 WG BIMやデジタルリソースを活用した建築設計やまちづくりと建築情報における新たな職能開発、あるいは組織体制の刷新について議論する。</li> <li>・ 材料教育検討 WG 各教育機関における材料教育の調査、材料施工学生への製造・施工現場を意識したアクティブラーニング、素材マップの作成。</li> <li>・ 建築教育シンポジウム WG 専門教育、住環境教育、市民教育、ならびに教育制度、教育手法など広く建築教育に関する研究、報告を募集し、シンポジウムを開催する。</li> </ul>	
2023 年度予算	261,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス：http://news-sv.aij.or.jp/edu/s0/

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 23 回建築教育シンポジウム <span style="float: right;">参加者数：21 名</span> 『建築教育研究論文報告集 No.23』  第 23 回建築教育シンポジウムの企画としてユタ大学建築学部専任講師 山本裕子先生をお招きし、招待講演「手で考えて身体でつくる建築教育ーデザイン・ビルド・ユタや国内の事例から」を開催した。 同シンポジウムでは建築教育に関する応募論文の研究発表として、設計演習におけるハイブリッド教育、防災教育、教養課程の建築教育などの発表があり、活発な質疑応答が行われた。
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	建築教育シンポジウムを開催し、建築専門教育、住環境教育、市民教育、ならびに教育制度、教育手法など広く建築教育に関する研究成果が得られた。
委員会活動の問題点・課題	WG 数は少ないが、その活動は活発で充実していた。